

### 魅力的な学校づくりのための 予算を工夫せよ

都民ファースト・無所属の会  
渡辺 たけし



地域ごとに特色ある魅力的な学校をつくるために、更なる予算上の工夫をしては。

**区長** 31年度予算案では、ICTの環境整備や支援員の充実を図っている。今後も、自主的な学校づくりができるよう、予算を検討していく。

#### 生活保護制度を問う

①ケースワーカーによる社会福祉主事等の資格取得に向けて、費用や時間を提供する環境や仕組みを作っては。②生活保護ホットラインの設置を進めては。③見守り支援の一環として、パチンコ店の見回り等を行い、制度の適正化

閉鎖型喫煙所の設置を検討せよ

閉鎖型喫煙所を増やすための助成制度を設けてはどうか。

**区長** 国や都の補助金制度を周知し、他区を参考にしながら今後研究していきたい。

### 西武新宿線連続立体交差事業 によるまちづくりの推進を

自由民主党議員団  
大内 しんじ



野方駅周辺の商店街は中野駅周辺に次ぐ大きな規模であるとともに、昭和時代の匂いが残る下町的な街であり、北部地区のにぎわいの拠点となっている。このエリアを更に魅力ある街にするためには、南北を分断する西武新宿線の連続立体交差化が重要である。

①立体交差事業に伴い、野方駅前の一歩踏切と、北原小学校正門先の三歩踏切の除却が必要である。これまでの検討状況や、東京都との意見交換の進捗状況は。②野方一歩踏切除却に対する、区を取り組み姿勢を伺う。③中井・野方駅間の事業は2020年度末の完了予定まで2年余りであるが、進捗状況と今後の見通しはどうか。

**区長** ①地域で提案いただいた駅前交通拠点の実現などに配慮し検討してきた。技術的な実現可能性等について都と意見交換を行っている。

②除却が必要であると認識しており、実現に向け積極的に取り組むたい。③予定年度内の完了が厳しい状況であり、

どのような影響があるのか。④現段階での沿線まちづくりに対する区の考え方や連続立体交差事業の進捗状況を分かりやすく、区民に伝える必要がある。様々な機会を捉えて、的確に情報提供をすべきでは。⑤鷺宮小と西中野小の統合による通学路の児童の安全確保について、跨線橋設置の検討は進んでいるのか。

### 西武新宿線沿線まちづくりの 地域への影響を問う

公明党議員団  
久保 りか



①野方・井荻駅間について、環七から鉄道部が地上化される野方駅では、踏切の除却ができないなどの構造上の課題を抱えていると考えるが、開かずの踏切解消策や構造形式についてどう考えているのか。

②高架方式について、構造物の走行に伴う騒音・振動、また、北側に整備される側道のための土地提供に対し、地域からは心配の声が聞かれるが、どのような影響があるのか。

③鷺ノ宮駅南側には近接する妙正寺川が流れており、地下化方式が採用された場合、水害などを心配する声が聞かれる。

①区としては野方一歩踏切の除却は、まちづくりの生命線であり、除却可能な方策を検討し、都と意見交換を行う。なお、過去の検討では、高架方式の優位性が高い結果となっている。②環境

**区長** ①区としては野方一歩踏切の除却は、まちづくりの生命線であり、除却可能な方策を検討し、都と意見交換を行う。なお、過去の検討では、高架方式の優位性が高い結果となっている。②環境

都と鉄道事業者で事業工程を精査していると聞いている。

特別養護老人ホーム  
施設整備を問う

団塊の世代が75歳以上となる2025年問題に象徴される高齢者の増加とともに、今後は総合的な介護予防や在宅での生活を支援する取り組み、また特別養護老人ホーム等の介護施設整備が区の重要課題となってくる。①緑野小学校東側に位置する江古田四丁目国有地跡地では、特別養護老人ホームをはじめとする様々な高齢者施設を備えた介護施設の整備が、2020年完成予定で進められている。この施設はどのような規模なのか。

②杉並区では、高円寺のJR中央線と環状七号線が交差する角地に、2020年に特別養護老人ホームが整備されると聞いている。区を越える入居が可能なのであれば、こうした近隣区の情報も把握し、区民に情報提供を行うことも必要ではないか。

**区長** ①(仮称)江古田園として、特別養護老人ホーム(定員100人)のほか、短期入所、認知症高齢者グループホーム、都市型軽費老人ホーム、事業所内保育所などの整備を行い、2020年4月に開設予定である。②近隣区の整備状況の把握に努めており、杉並区と協議しながら区民へ情報提供していきたい。

影響評価の調査計画書等が示された段階で、地域に情報提供するように区として都に求めていく。また、側道整備に必要な土地については、都と西武鉄道とともに、権利者に丁寧な対応を行う。③具体的な影響は明らかではないが、水の懸念がある場合、十分な対策を講じる必要がある。都が最適な構造形式を決定すると考えている。④野方以西区間の沿線にお住いの皆さんの生活再建に配慮して、構造形式の特徴なども含め、適切なタイミングで必要な情報を分かりやすく届けるよう、区としても都と西武鉄道とともに

丁寧な対応を行う。⑤西武新宿線に跨線橋を設置する可能性を検討しているところであり、話し合いを始めた。将来の踏切除却との関係を整理して話し合いを進める。

#### 北中野中学校校舎改築の 仮校舎の位置を再検討せよ

仮校舎の位置を再検討する必要があると考えるがどうか。

**教育長** 通学時に課題があると認識しており、現地建て替え、通学路の変更、跨線橋設置の可能性など、他区の事例を踏まえて検討する。

### 区民のくらしに寄り添う 施策を進めよ

日本共産党議員団  
広川 まさのり



①約3千万円を一般会計から繰り入れることで、全世帯の国民健康保険料を平成30年度の額より下げることが可能と考えるが区の見解は。②約5千万円の財源があれば、第2子以降に算入される国民健康保険料均等割額の50%減額が可能だが検討してはどうか。

③経済的な理由で、医療費の支払いが困難な方でも医療を受けられる無料低額診療制度について、広く周知すべきと考えるが区の見解は。

**区長** ①被保険者に応じた負担を求めつつ、健康増進や医療費の適正化、収納率の向上により、保険料の上昇を抑制していく。②被用者保険加入者との公平性の観点から、

#### 社会的障壁に対する 施策展開を問う

①多様な生き方、個性や価値観を受け入れる区として、国に対し同性婚に必要な法整備の議論を進めることを求めるべきでは。②がん治療に取り組む区民の社会生活を支援するため、ウィッグや補整下着、補整シリコンパッド等の

購入費用の一部を助成する制度を検討してはどうか。

**区長** ①中野区パートナーシップ宣誓の取り組みの検証を行い、区民の間での議論を注視したい。②がん治療中の療養生活を支援するためのウィッグ等の購入費用助成については、他自治体の制度を参考に今後研究していきたい。

**教職員の過重労働を問う**

①教職員の授業持ち時間数の上限を明確に設定し、これを可能とする教職員定数に向け、抜本的改善を図っていくべきではないか。②教職員の負担を軽減することにもつながる、少人数学級を実施する考えはあるか。

**教育長** ①区費で教員を配置しても、都費の教員の持ち時間の上限は変わらないため、教員定数の抜本的な制度改正が必要であり、国や都に対し

## 「区議会だより」は 各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】 区議会事務局 (電話03-3228-5585)

### 区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団	jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
公明党議員団	kugidan@nakano-komei.net
日本共産党議員団	jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
立憲民主議員団	info@nakanoku-minshin.tv
都民ファースト・無所属の会	tomin1st.nakano@mbr.nifty.com

改善を働きかけていく。②学級編制は東京都の学級編制基準に則り行っているが、少人数学級の効果や課題等について、十分検討すべきと考える。